

イマジン
ロータリー奉仕を通して、
美しい社会を

2022-2023年度和歌山東ロータリーのテーマ

IMAGINE
ROTARY2022-2023年度
国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL:http://www.werc.jp E-mail:info@werc.jp

会長報告

乾 敦雄 会長



皆さんこんにちは、和歌山東ロータリークラブ第32回例会にご出席ありがとうございます。

ゴールデンウィークも終わり通常の動きが始まりお忙しくしていると存じます。また5月8日から新型コロナ感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から季節性インフルエンザと同じ扱いの5類相当に移行されました。それに伴い和歌山県は新規感染者の全数把握を終了しました。今後、定点医療機関から報告を受けた感染者数を、1週間に1度公表することになります。これからは自らを感染症から防ぎ、身近な人を守るため、一人一人が基本的な対策を身につけましょう。そして、はやくコロナ前の社会に戻ることを願います。

さて5月9日に「児童養護施設こぼと学園」に防災用備蓄品の贈呈の為、私と奥村幹事そして細川委員長の3名でお伺いしました。今年度は携帯おにぎりセットと防災缶セットを贈呈いたしました。福島園長からは、水道橋崩落時の断水の時には防災用備蓄品があり大変助かりましたと感謝の言葉をもらいました。また今後、学園は夏祭りなども状況を見て、可能なかたちで実施していけたらと話されていました。今後も当クラブは社会に必要な奉仕事業を続けていきたいと思っております。

以上、会長報告です。

幹事報告

藤村 孝義 副幹事



- 2640地区よりガバナー月信 5月号が届いております。…………… 回覧
- こぼと学園だより…………… 回覧



皆出席表彰

堀岡 忠男さん
通算24年

おめでとうございます

クラブフォーラム「青少年奉仕」(Youth Service)

国際ロータリー第2640地区青少年・ライラ委員会 委員長 土屋 一博 さん(和歌山東南R.C.)



1. 青少年とは

各ロータリアンの責務は、(年齢30歳までの)若人すべてを含む青少年の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確かなものとするために青少年の生活力を高めることによって、青少年に将来への準備をさせることです。

すべてのクラブと地区は、青少年の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するよう奨励されています。基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発であります。

(ロータリー章典40.050.3)

2. 青少年奉仕プログラム

新世代のためのRI常設プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、ロータリー青少年交換があります。年齢30歳までの多数の青少年が、将来リーダーとなるために必要なスキルを身につけようと、ロータリーのプログラムに参加しています。青少年プログラムの参加者は、地域のプロジェクトや指導力開発の研修、文化交流などに参加することによって、自分自身と世界について発見することができます。そのほか、ロータリアンを模範として、倫理、奉仕、親睦の理念についても学べます。

a. ライラ (RYLA: Rotary Youth Leadership Awards)

(ロータリー青少年指導者養成プログラム)

RYLAは、ロータリーが実施する若者たちのための研修プログラムです。RYLAの対象となるのは年齢12~30歳の青少年ですが、多くのクラブや地区では、12~18歳、19~30歳など、年齢層を絞って実施しています。

RYLAは、リーダーシップ、良き市民、人間としての成長を強調しています。

当地区では今回3月25日から3月27日和歌浦武道館にてテーマを「武道からの学び」として実施しました。年齢は14歳~32歳で行いました。

b. インターアクト (Interact)

インターアクトは、12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです。インターアクトクラブは、支援や指導を与えるロータリークラブが提唱して結成されますが、運営面でも経済的にも自立しています。

クラブ会員の構成はさまざまです。男子のみ、女子のみのクラブもあれば、男女混合からなるクラブもあり、その規模も大小さまざまです。会員基盤は1つの学校の学生から集められる場合もあれば、同じ地域社会内の2つ以上の学校から成る場合も

① 真実かどうか

② みんなに公平か

③ 好意と友情を深めるか

④ みんなのためになるかどうか

あります。

当地区では、13クラブの学校があり、スポンサークラブは12クラブです。部活の1つとして存在するので担当は顧問の先生になります。

c.ローターアクト (Rotaract)

ローターアクトは、18歳からの青年男女のための、ロータリーが提唱する奉仕クラブです。ローターアクトクラブは通常、地域社会または大学を基盤としており、地元のロータリークラブが提唱しています。当地区では7クラブありますが、各クラブ共減少傾向にあり増強が急務となっています。

d. 青少年交換 (Youth Exchange)

世界を前進させる力。ロータリー青少年交換に参加する学生は、最高で1年間、母国以外の国でホストファミリーと生活をともにし、

学校へ通います。

年間8,000人以上の若者が、ロータリー青少年交換を通じて貴重な体験をしています。これは、一生に一度の機会です。

当地区では、以前は短期もあったのですが、現在は予算の関係で長期のみとなっています。

2023-24年度における派遣候補生3名を北米地域に派遣します。

2023-24年度における受け入れ候補生は2名です。

2024-25年度における派遣候補生予定者は最大5名として募集します。

2024-25年度における受け入れ候補生は最大で6名となります。

以上、青少年奉仕とは、次世代への橋渡し、すなわち、明日のロータリー（ロータリアン）の姿であることを理解し、青少年の事業に積極的に参加し理解を深めた上で、青少年の成長の機会を作り、成長を見守ることであると思います。

2022～2023年度 第14回理事会議事録

日時：2023年5月11日(木) 13:40～/場所：ダイワロイネットホテル和歌山4F

出席者 乾 敦雄、瀧川嘉彦、佐藤義記、山本進三、山崎 肇、片岡聖佳、細川竜二、木下智仁、北浦康臣、櫻畑友洋

議事録作成者 北浦康臣

議 題

審議案件

- ①最終夜間例会事業計画(案)・予算(案)承認の件 [承認]
 - ②和歌山東ロータリークラブ定款・細則変更の件 [承認]
 - ③クールビズ期間の件 6月1日～10月31日に決定
 - ④和歌山新報「ダメ。ゼッタイ。薬物乱用。」企画広告協賛の件 [承認]
- 以上

バコバコ箱

ありがとうございました

内畑 瑛造さん 妻の誕生日に美しい紫陽花を頂き有難うございました。

玉置 博康さん 妻にきれいなお花をありがとうございました。

田原 久一さん 土屋様本日の卓話よろしくお願ひします。

瀧川 嘉彦さん 土屋委員長様本日は卓話よろしくお願ひいたします。

赤井 雅哉さん クラブフォーラム、土屋様よろしくお願ひします。

佐藤 義記さん 土屋様、クラブフォーラムにお越しいただきありがとうございました。

片岡 聖佳さん 土屋様ようこそおこし下さいました。よろしくお願ひします。

木下 智仁さん 土屋様本日はよろしくお願ひいたします。

刀祢 真大さん 本日の卓話、土屋様よろしくお願ひします。

山崎 肇さん 土屋様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

乾 敦雄さん 土屋様、本日の卓話よろしくお願ひします。

藤村 孝義さん 土屋様、卓話よろしくお願ひします。

北浦 康臣さん 土屋様本日卓話宜しくお願ひします。

(皆出席表彰)

堀岡 忠男さん 皆出席表彰有難う御座居ます。これからも宜しく御願致します。

本日の累計…43,000円(計14名14件) [お誕生日お祝い…350,000円 奥様花お礼…160,000円 皆出席表彰…45,000円 その他…1,127,000円 累計…1,682,000円]

本日の例会 5月18日(木)

- 卓話「日本の製造業の現状」 当クラブ会員 宇治田 大助さん
- お誕生日お祝い
 - 細川 竜二さん 5月8日、柘岡 一樹さん 5月21日
 - 宇治田大助さん 5月26日
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
 - FLY ME TO THE MOON (Bart Howard)
 - STARDUST (Hoagy Carmichael)

次回の例会 5月25日(木)

- クラブフォーラム「2023-2024年度のための地区研修・協議会の報告」

前回の例会 5月11日(木)

- クラブフォーラム「青少年奉仕」
- 卓話
 - 国際ロータリー第2640地区青少年・ライラ委員会 委員長 土屋 一博さん
- ロータリーソング 瀬藤 啓司 ソング委員長
 - 「君が代」「奉仕の理想」

出席報告

会員数 50名(内出席規定適用免除会員8名)
瀬藤 啓司 出席委員長

5月11日(本日)

26名/45名

57.8%

皆さん、出席してください。